

講義年月日	2004年11月10日(水)
講演者	松本和子氏(慶應義塾大学三田メディアセンター)
テーマ	三田メディアセンターでのホームページの管理・運用について
講義内容	<p>1. 慶應義塾図書館HPの歴史</p> <p>第1期: HTML研修を兼ね職員のWGで作成</p> <p>第2期: 増加するコンテンツに対応する改訂(ナビゲートしやすいように)</p> <p>第3期: デザインの外注</p> <p>第4期: HTMLからXMLへの移行準備中/My Libraryへの対応を検討中</p> <p>2. 図書館HPの運営組織</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページ委員会: 企画・検討(月1回)</li> <li>・ホームページデスク: 実作業部隊(システムのわかるスタッフ)</li> <li>・CGIツール: 迅速な提供を要するもの(新着情報・トラブル情報)</li> <li>・Web Master: 窓口(外部からの問い合わせに対応)</li> </ul> <p>3. 図書館HPの運営基盤</p> <p>《もの》サーバー(PC)1台あればよい。</p> <p>《かね》経常予算化することが必要。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部委託(デザイン・英文HPの翻訳)</li> <li>・定期的な更新作業</li> </ul> <p>《ひと》システム担当者の確保が難しい。</p> <p>4. 日常の改訂作業(ページ改訂の流れ)</p> <p>改訂が生じたら各ページの担当者がHPデスクにメールで内容を知らせる HPデスクはスタイルシートに実際に書き込む 担当者が最終確認 本番環境へ。</p> <p>5. 図書館HP更新CGIの実際</p> <p>新着情報(HTMLを使わずに誰でも書けるもの)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規情報をHPに即座に表示できる。</li> <li>・変更迅速に対応できる。</li> <li>・(人の手によらない)日付によるコントロールのため削除忘れがない。</li> <li>・表示、非表示の選択が可能。</li> </ul> <p>カレンダー</p> <p>データベースリスト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三田メディアセンターで提供しているデータベースは200以上。</li> <li>HTMLを使って編集するのは大変。</li> <li>CGIを使ってExcelを反映させると簡単。</li> </ul> <p>6. イン트라ネットの活用</p> <p>スタッフ間ではイン트라ネット上で情報を共有している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HTMLで記述する必要なし。</li> <li>・インデックスの整備が重要。</li> <li>・更新・担当者名の記述の規則化</li> </ul> <p>7. 図書館HPの評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・慶應義塾大学大学院文学研究科情報資源管理分野のメンバーが作成した「大学図書館トップページのガイドライン」は参考になる。</li> <li>・統計 アクセス等の統計はとっているが解析はしていない。</li> </ul>